

# 新潟県 県仏通信



## 第25号

新潟県仏教会会報  
令和3年7月10日発行  
発行人 会長 佐藤義尚  
事務局 〒940-0137  
長岡市平2-5-7 長福寺  
TEL:0258-53-3420

### 挨拶

寶光院 佐藤義尚  
心の距離ではない  
ソーシャルディスタンス

この度、新潟県仏教会長に就任いたしました、長岡市栢尾仏教会、寶光院住職佐藤義尚と申します。前任の寺崎会長よりご指導をいただきながらの就任であり、多くの会員の皆様のご協力の下本会を薦めて参りたいと考えます。何卒よろしくお願いいたします。

新潟県仏教会は、ただひたすら仏教の教えを守り、寺院僧侶の連携の場として、様々な情報をお伝えし、地域格差のない幸せの共有をする場と考えています。

コロナ禍で、いままでの法事や様々な修行の仕方が変化し、仏様のことより、自分がどのように見られるかを心配する事が、あたりまえになってきています。檀信徒のみではなく、寺院関係者の中でも、様々な不

都合が生じ、そのことで多くの方々との語らいの場を失っているように感じます。ここで、実際にあったお話を紹介させていただきます。

98歳のおばあさんが一人て暮らされていました。コロナ前は、近所の方が心配され、言葉がけをしたり、このおばあさんの家へ皆が集まりお茶のみをしたりしていま

した。家族も、同じ県内に住んでは居るものの、車で一時間かかる場所であるため、なかなか頻繁には会いには来られなかったが、必ずおじいちゃんの日におばあさんの家へお詣りに行き、そのあと菩提寺へ顔を見せていただき、お茶を共にするという日常でありました。しかし、コロナ禍

で人との距離が離れ、おばあちゃんを訪ねる人も、ほとんど居なくなっていました。ご家族は、一緒に住もうと言いましたが、仏様と離れるのはイヤだと言われ、毎日電話での語らい

という名の安否確認をする日常であつたとのことでした。

民生委員さんが、毎日確認していただいていたのですが、日に日におばあさんの顔から笑顔がなくなり、足腰も動かさなくなり、あつちが痛い、こつちが痛いと言えらるようになったとのことです。

ちょうど今年は、おじいちゃんの十三回忌で法事のご案内をさせていただいていましたので、ご家族に連絡をさせていただきました。ご家族は、コロナ禍で法事をしていたのですかと、いう質問が返って参りましたので、そうだとおばあちゃんはお元気でですか？という質問を返しました。

実は、最近は電話でしか連絡していないので、声は変わらないようですが……しばらくして、方丈様おばあちゃんの様子、見に行っていただけですかというお願いの言葉が返って参りました。そして、十三回忌の

Arkbell

## 想いを結ぶ。

大切な想いを結び  
寄り添って  
お手伝いいたします。

ご葬儀はアークベルのセレモニー

ご葬儀は365日24時間対応

アークベルのセレモニー

検索



打ち合わせをしていただけないか？という質問を返しました。

ご家族はどうされますか？という質問を返しました。私たちが行ってもいいのでしょうかという質問が返って参りました。すかさず、コロナウィルスは怖い病気です、しかし、もっと怖い病気が皆様へ襲いかかっています。それは、心の病気がむしろいけるかもしれないかもしれませんよ、と話させていただきました。ソーシャルディスタンスは、ほどよい距離であり、会ってはいけないことではないですよ。すべてを拒絶することではないと考えます。これからおばあちゃんに会いに行つて参りますので、そこで法事の時間と日程を決めさせていただきます。後でご連絡させていただきます。おばあちゃん〇〇寺ですが、お元気ですか？」と声をかけた。

いつもだったら元気な声が返ってくるのにと考えな

がら、仏間に上がり、お経を上げさせていただいた。

何かが違うと、違和感を感じながらお経を上げていたら、ふすまが開き、誰かが入ってくる気配を感じた。しかし、途中でお経を終わることは出来ないのです、最後まで読経し、ようやく振り返ると、そこにはおばあちゃんが涙を流して手を合せていた。「おばあちゃん、ご無沙汰でしたね、ごめんなさいね 返事がなかったから、上げていただきましたよ」と声をかけたとき、おばあちゃんは涙を流しながら、ありがとうございます、やっとお迎えに来てくれたのですねと、仏様に向かって手を合わせるばかりでした。わたしは、言葉を失い、しばらく共に仏様に手を合わせていました。

しばらくして、「おばあちゃん 十三回忌の打ち合わせに来ました。」といい、茶の間へ行きましようと言いました。いつもならば、

おばあちゃんからお茶でもいっていただけるのじゃない、そのように言ってしまったのですが、ふすまの向こうの茶の間は、いつもの景色とはほど遠い状態となっていました。

しばらくして、おばあちゃんのお話をお聞きしながら、早いもので十三回忌なんだね、とか、ひ孫の顔を見たいとか、様々なことを聞いていたら、おばあちゃんは、半年間電話やインターホン以外で人と話していないと言っていることがわかりました。その中で、家族への心、地域への心の距離が広がり、暗い闇が心を包んでいることに気づきました。

おばあちゃんは、コロナを怖い、もっと怖いのは一人で死ぬこと、仏様を忘れること、と話されていました。私は、ごめんなさい、ごめんなさいとお詫び申し上げました。そして、今日は

お寺にお泊まりに来ませんか、とお話しました。

いいんですか？申し訳ないとおっしゃられましたので、じゃあ、十三回忌のおこもりをしましょうと申し上げました。ご家族にも連絡させていただきますと、言つて電話をしたら、これから我々も伺います。それまでおばあちゃんのこと、よろしく願いますという答えでした。

その晩は、ご家族とともに、十三回忌を迎え、ともに供養をし、更には心の距離を再度確認できた経験でありました。

我々はソーシャルディスタンスについて、間違った解釈をしていませんか。心の距離は近く、ほどほどの距離感や予防に努め、大勢の方々とともに、幸せを確認し、微笑み合える生活をして参りましょう。

浅学非才、諸先輩方のご指導、ご助言を心よりお待ち申し上げます。

南無大師遍照金剛

合掌

寺院用仏具・仏壇・墓石・製造修復販売



株式会社

放光

● 本社・工場 〒940-0825 新潟県長岡市高畑町 617

TEL 0258 (33) 5644 ☎ 0120-174176

● 長岡キヤリ- 0120-505-560

● 新潟店 0800-888-9872



### 【大本山永平寺】

大本山永平寺は1244年、道元禅師が45歳のとき、波多野義重公の願いによって、越前（福井県）に大仏寺を建立し、2年後に永平寺と改められたことに始まります。

深山幽谷の地にたたずむ山門、仏殿、法堂、僧堂、庫院、浴室、東司の七堂伽藍では、修行僧が道元禅師により定められた厳しい作法に従って禅の修行を営んでいます。

福井県吉田郡永平寺町

志比五十一

\*八時半より参拝可能

### 永平寺での修行

玉泉寺徒弟 室橋一弘

永平寺での修行終え、一ヵ月程が経過しました。師寮寺での檀務を通して永平寺内で頂いたお言葉がどれだけ有難い事だったかと感じており、身が引き締まる思いです。永平寺で修行する以前の私はどこかふわふわしており、毎日をただ何となく過ごすような生活をしていたと思います。しかし大学卒業間近に差し掛かり今一度自分の将来を考えた際に周りの友人達が目標に向かって頑張る、向上心に満ち溢れている姿に羨ましさを感じ、自分も何かに一生懸命になりたいの思いから永平寺で修行することを決め、去年の三月上旬に永平寺の山門に立ちました。

永平寺は社会の喧騒から離れ、閉ざされた修行道場と言われます。そんな永平寺の一日は振鈴から始まり、朝の坐禅、朝課、僧堂行鉢（食事）、作務、昼と夕方の諷經、そして夜の坐禅で一日が終わります。このように無駄のない規律ある生活に始めは、今までの生活との違いに戸惑い、また修行生活は集団生活です。常に皆が同じことをやるため当然、個人が自由に出来る時間がないので自分自身の嫌な部分や他人の嫌な部分も見えやすくなり精神的にも肉体的にも追い込まれ自分自身の視野が狭くなっている際に、ある言葉を先輩和尚さんに言われました。その言葉というのは「愛語」という言葉でした。この「愛語」というのは慈しみの心を起こして、優しく労わりの言葉をかけるという意味があります。そのような言葉を頂き自分自身の視野狭さに気づき、周りに対し気を遣うようになってから、心に余裕が持てるようになり、

いつしか自分にとって苦だと感じていた修行生活が当たり前となるようになりました。それから永平寺内で多くの配役を頂き、感じたことがありました。それは修行生活を成り立たせる為には一人一人の努力が積み重なって成り立っているということです。例えば食事を調理する者、境内や浴室を掃除する者、日用品や仏具を管理する者、諷經の用意をする者、参拝者の受付・案内をする者などがいます。自分が経験したからこそ他の苦勞も分かり、身近な存在が努力して、修行生活を成り立たせている姿を肌で感じ、その中にこそ「愛語」というものの無くして成り立たないことが分かったように感じました。そんな環境にいたからこそ今までの生活では感じるものがなかった考え方や価値観などを吸収出来たように思いました。

## ◆各宗派御本山参拝の旅◆インド仏跡巡拝の旅◆観音霊場・四国巡拝など

仏教界随一の団体参拝旅行会社



# 新潟ビーエス観光

〒940-0041 新潟県長岡市学校町3-12-4

TEL0258-34-4848 FAX0258-34-0227

E-mail: niigata.b.s@jeans.ocn.ne.jp

You Tube チャンネル開設いたしました。  
下記QRコードより是非ご覧ください。

ホームページはこちら



YouTube





永平寺での修行は終わってしまいましたが私自身の修行というものには終わりはないと思います。修行生活で培った考え方や価値観がしっかりと体現出来るように一日一日を丁寧に努め「愛語」を持って努めてまいります。



## ご挨拶

事務局員 浅野 宏淳

この度、佐藤会長の就任に伴い事務局の任を務めさせていただきますこととなります。

した、栃尾仏教会の浅野と申します。浅学にして、私に務まるのか不安ではあります。他派他宗の方との交流を深め自身の成長にも繋がる良いチャンスととらえ任期をしっかりと務め上げる様努力してまいりますので、何卒よろしくお願い申し上げます。

まずはこの「県仏通信」の編集発行のお手伝いが私の事務局員としての最初の仕事となりました。佐藤会長の挨拶にもあるように今ではコロナ禍により様々な所で大きな影響が出ています。経験したことのない様な速さで人々の生活様式は大きく変わり、今まで当たり前前の様にやっていた事や考え方が通用しなくなってきたと思います。そんな状況下で寺院の在り方や取り組み方ももちろん大きく変化していつていると思います。その中でこの紙面を通じ寺院僧侶の情報共有、連携の

場として様々な情報をお伝えできるようにしていきたいと思っています。

「県仏通信」が皆様の寺院活動の一助になれば幸いです。



## 栃尾花祭りについて

事務局員 石田 龍吾



ここ長岡市栃尾地域では、雪もすっかり無くなった五月第三日曜日に、毎年花祭りを催しております。

かつて栃尾市と制定された年から始まり、もしも今年開催されていれば、第六十七回目でありました。

昨年本年と、惜しくも開催は出来ませんでした。

我々仏教会寺院と、栃尾の中心町内の皆様でほぼ構成された花祭り奉賛会員によって主催されるこのお祭り。

七十人ほどの保育園児である稚児・天童・象引きを中心に、方丈様方、奉賛会員、関係地域の区長の面々、総勢二百人以上の長い行列をなし、一時間半ほど商店街を練り歩きます。



花祭りの見所でもあるお釈迦様を乗せた白象は、高さ三メートルほどの珍しいほど大きな体躯をしたもので、園児たちはそれを目にするだけでも大変な喜びでしょう。親御さんたちや友達同士一緒に写真を撮っている微笑ましい光景が毎年

県内唯一の伝統継承

木地・彫・金具・塗・蒔絵  
お仏壇全工程自社製作



# 福宝

本社/新潟市南区根岸 1511 TEL 025-362-1658(代)

経済産業省公認

石匠位  
認定店



■経済産業省公認 石匠位認定店

■1級お墓ディレクター 19名(県内No.1)

■2級お墓ディレクター 128名(県内No.1)

■仏事コーディネーター 102名(県内No.1)

見られます。

終点は、栃尾の真ん中にあります名刹曹洞宗常安寺です。秋葉神社の別當でもあるこのお寺にて、灌仏会法要を執り行います。

各宗派の方丈様方が一同に会する法要はとても煌びやかで、お稚児さん始め、その親御さんにも大変喜ばれます。

来年こそは、また盛大に行われることを心から願っております。

## 栃尾のあぶらげ

事務局長 横田晴正

事務局のある長岡市栃尾地域の名産品と言え、あぶらげ（油揚げ）となります。

その大きさは通常の油揚げの約三倍、長さ二十cm・幅六cm・厚さ三cmという大ききで、初めて見た時には厚揚げだと思い、この地域

独特の言い方なのだと思いますが、厚揚げではなくジャンボな油揚げなのです。この大きさと味わいから有名になってきて、都内の居酒屋のメニューでもチラホラ見かけるようになり、屋外の看板に栃尾のあぶらげと大きく広告を掲げるお店もあるほどです。



とちおのゆるキャラ あぶらげんしん

低温と高温で二度揚げすることで外はパリッと、中

はふつくと柔らかく、他にない味わいですので、おかずの一品として、お酒のおつまみとして、栃尾に寄りの際にはどうぞご賞味ください。

## H1法話グランプリ 2021

（宗派を超えた僧侶達による法話の共演）

令和元年六月に真言宗須磨寺で開催され大好評を得た超宗派の僧侶による法話の祭典、「H1法話グランプリ2021」が令和三年十月三十日（土曜日）に奈良県のホールにて開催するべく計画が進んでおります。

出場希望の僧侶の選考会の締め切りは六月三十日となっており、本誌発行の時には応募できませんが紹介します。

宗派を超えた四十五歳以下の若手僧侶（八名程度）が、ご来場の皆様に「また会いたい」と思っていただけ

ように、制限時間十分でそれぞれが工夫した法話を展開し、来場のお客様と有識者、宗教者からなる審査員によって優勝者を決定する催しです。

現代社会の抱える問題として、人々の繋がりが、先祖との繋がりが希薄化し、多くの人が心のよりどころを失いかけている今だからこそ、僧侶たちが日々の仏事の中で語る「法話」をより広く多くの方々に伝えていくことの方法として大会開催が企画されました。

若手僧侶にとって、日々の寺務の中で宗派を超えた他宗派・他寺院・同世代の語る法話を聞く機会は少なく、非常に貴重な有意義な機会となり、多くの皆様からの反応を感じることもでき、直接的に感想や評価をいただける研鑽の場になりますので、ぜひ来年の開催時には参加してみたいかがでしょうか。

創ることにこだわり続ける**廣川**だから  
お客様と世代を越えて  
おつきあいさせていただきます。

◎全宗協加盟・仏壇公正取引協議会々員・仏匠会々員 JA 指定

金仏壇製造元 | 御家庭之尊厳 | 寺院用荘厳具・仏具取扱

お仏壇と墓石の**廣川**

### ◆本社ショールーム

〒940-2035 長岡市関原町5丁目5番地  
☎0258-46-2020(代)

### ◆上越店

☎025-525-6660(代)

### ◆小出店

☎025-792-8424(代)

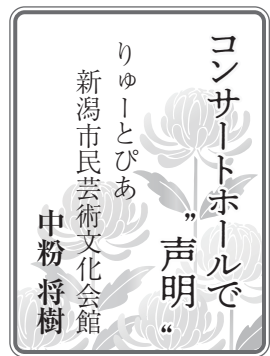
### ◆仏壇工場

☎0258-46-5722

### ◆墓石展示場

☎0258-47-2010





新潟市中央区にありま  
す新潟市民芸術文化会館。  
「りゅうとびあ」の愛称で活  
動する当館には、「コンサー  
トホール」「劇場」「能楽堂」

新潟市中央区にありま  
す新潟市民芸術文化会館。  
「りゅうとびあ」の愛称で活  
動する当館には、「コンサー  
トホール」「劇場」「能楽堂」

の3つの専門ホールがあり、  
日々催しが行われています。  
その当館の主催事業として、  
今年10月2日(土)に「声明」  
の演奏会《悠久の響き》を  
開催します。出演は真言宗  
豊山派僧侶の皆さんで結成  
された「声明研究会」です。  
3年前に埼玉所沢市での  
声明公演を聴き、私はその  
響きの虜になりました。

公演の前半は、迦陵  
頻伽聲明研究会の沼  
尻憲尚氏(長福院住職・  
栃木県足利市)による  
声明の解説、後半は真言宗  
豊山派僧侶13名による「大  
般若転読会」を行います。  
この度、新潟県仏教会様  
のご協力を賜り「県仏通信」  
を通じて新潟県内の寺院の  
皆様にご紹介させていただ  
きます。

【公演概要】《悠久の響き》  
声明／日時／2021  
年10月2日(土)15時開演。  
会場／りゅうとびあ新潟市  
民芸術文化会館コンサート  
ホール(新潟市中央区一番  
堀通町3-2)。チケット／  
全席指定S席3,000円、  
A席2,000円。チケット  
ト発売／会員先行7月28  
日(水)、一般発売7月30日  
(金)。お申込み／りゅうと  
びあチケット専用ダイヤル  
025-224-5521  
(11:00-19:00/休館日除  
く)※国および新潟県、新潟  
市のガイドラインに基づき、  
新型コロナウイルス対策を  
実施します。客席制限は  
行いません。

お仏壇・墓石 鈴木佛壇店 供養用具・記念碑

<b>白根本店</b> 新潟市南区白根日の出町10-8 TEL.025-373-4155	<b>新潟小針店</b> 新潟市西区小針4丁目5-13 TEL.025-233-3135	<b>長岡店</b> 長岡市古正寺3丁目107番地 TEL.0258-29-6400
<b>墓石展示場</b> 白根本店真向い	<b>五泉店</b> 五泉市黒島634-4 TEL.0250-47-3668	<b>仏壇工場</b> 新潟市南区白根日の出町10-8 TEL.025-373-3636
<b>石材工場</b> 新潟市南区茨巻根2167-1 TEL.0120-333-721	<a href="http://www.suzukibutsudan.co.jp/">www.suzukibutsudan.co.jp/</a> <input type="button" value="鈴木仏壇店"/> <input type="button" value="検索"/>	

公益財団法人

 **全日本仏教会**  
WFB(世界仏教徒連盟)日本センター

【HP】<http://www.jbf.ne.jp/>

墓地の活用、樹木葬導入など  
お気軽にご相談ください。

本社／長岡市寺島町817  
tel.(0258)28-1930 to-a.co.jp

 **TOA トーア**  
TEL 0120-00-1930

長岡本店 長岡中央店 新潟県庁前店 上越店 南魚沼店 仏壇工場 石材工場  
☎0258-28-1930 ☎0258-33-1930 ☎025-288-1930 ☎025-522-0139 ☎025-772-8193 ☎0258-66-5193 ☎0258-27-2113

令和3年度 新潟県仏教会事業計画

【1】新潟県仏教会

開催日	事業	会場	参加者	備考
5月14日	新潟県仏教会理事会	長岡会堂	15名	
6月初旬	県仏通信編集会議	事務局		編集会議
7月10日	県仏通信第25号発行	事務局		発送作務
2月10日	県仏通信第26号発行	事務局		発送作務
3月	新潟県仏教会理事会・総会			

【2】全日本仏教会 \*役員就任（評議委員：前会長）

開催日	事業	会場	参加者	備考
	全日本仏教徒大会		会長他2名	
	全日本仏教会新年懇親会		会長	
	全日仏役員会議		前会長	

【3】人権関係 \*役員就任（人権・同和センター理事：会長）

開催日	事業	会場	参加者	備考
5月11日	人権・同和センター第19回総会	新潟市高校会館	会長	
6月2日	県同教総会	長岡市市立劇場	会長	
8月29日	部落解放新潟県研究集会	新潟テルサ	会長	
9月10日	新潟県人権保育者集会	浦佐さわらび	会長	
中止	いのち・愛・人権展			

他、諸会議参加予定

2021年度 新潟県仏教会予算書

【収入総額】 1,550,000 円      【支出総額】 1,550,000 円      【差引残高】 0 円

【収入】 (単位：円)

	項目	2020年度予算額	2020年度決算額	2021年度予算額	前年比較	備考
1	繰越金	466,298	466,298	603,844	137,546	前年度より
2	会費収入	420,000	454,500	420,000	0	個人会員分、団体会員分
3	寄付金	280,000	431,500	290,000	10,000	個人会員より
4	過年度分収入	0	0	0	0	未収会費など
5	雑収入	123,702	360,000	236,156	112,454	広告協賛会社、利子
6	繰入金	0	0	0	0	特別会計より
	合計	1,290,000	1,712,298	1,550,000	260,000	

【支出】 (単位：円)

	項目	2020年度予算額	2020年度決算額	2021年度予算額	前年比較	備考
1	事業費	200,000	133,970	220,000	20,000	県仏通信印刷費他
2	会議費	80,000	74,702	100,000	20,000	路資、会場費等
3	負担金	400,000	361,000	505,000	105,000	全日仏年会費他
4	研修費	10,000	0	10,000	0	
5	旅費	180,000	0	200,000	20,000	交通費、宿泊費等
6	事務費	340,000	501,322	200,000	30,000	文具事務用品等
7	通信費			200,000	30,000	郵送費、通信費、HP
8	予備費	80,000	37,460	115,000	35,000	振り込み手数料、出版祝い、災害支援金等
	合計	1,290,000	1,108,454	1,550,000	260,000	

つながるおもい、  
つたえるこころ



YOSHIUNDO

本社 新潟市南区戸頭1347-1 TEL 025(372)1138代

www.yoshiundo.co.jp

寺院用具 | お仏壇 | 墓石

新潟県で  
**No.1**

・23店舗ネットワーク  
・専門資格保有数260名

令和3年度 新潟県仏教会 役員名簿

No.	役 職	氏 名	寺院名	所 属	備 考	No.	役 職	氏 名	寺院名	所 属	備 考
1	会 長	佐藤 義尚	寶光院	栃尾仏教会	地域会長	18	理 事	風間 秀行	悦翁寺	直江津仏教会	地域会長
2	副会長	五十嵐紀典	大栄寺	新潟市仏教会	地域会長	19	〃	古川 真丈	龍泉寺	直江津仏教会	地域副会長
3	〃	木曾 隆	長永寺	長岡仏教会	地域会長	20	〃	栗田 孝之	蓮如院	三条仏教会	地域会長
4	〃	西脇 真成	願宗寺	高田仏教会	地域会長	21	〃	船岡 芳英	慈眼寺	小千谷仏教会	地域会長
5	〃	磯邊 浩榮	鳳林寺	新発田仏教会	地域会長	22	〃	松崎 真雄	東光寺	中魚沼・十日町仏教会	地域会長
6	顧 問	和田 博祐	性宗寺	高田仏教会		23	〃	桑原 龍弘	龍源寺	中魚沼・十日町仏教会	地域幹事
7	〃	寺崎 敬道	宝光寺	新発田仏教会		24	〃	坂上 三省	月心寺	見附仏教会	地域会長
8	理 事	清水 幸栄	通心寺	新潟市仏教会	地域監事	25	〃	大野 博道	観音寺	東頸地区仏教会	地域会長
9	〃	阿部 正機	観音寺	新潟市仏教会	地域副会長	26	〃	春日 真嗣	廣圓寺	加茂仏教会	地域会長
10	〃	廣川 和宏	高念寺	新潟市仏教会	地域副会長	27	監 事	河合 正樹	願随寺	新潟市仏教会	地域顧問
11	〃	浅平 真	浄徳寺	新潟市仏教会	地域顧問	28	〃	眞谷 誠祐	林徳寺	新潟市仏教会	地域事務局長
12	〃	樺澤 賢正	龍蔵寺	長岡仏教会	地域副会長	29	事務局長	横田 晴正	長福寺	栃尾仏教会	
13	〃	松野 秀則	善行寺	長岡仏教会	地域副会長	30	事務局員	星 泰純	妙楽院副住	栃尾仏教会	
14	〃	伊藤 良全	長福寺	長岡仏教会	地域副会長	31	〃	浅野 宏淳	正福寺	栃尾仏教会	
15	〃	山崎 昭順	三光寺	新発田仏教会	地域副会長	32	〃	藤田 大賢	遍照院	栃尾仏教会	
16	〃	青木 泰俊	顕法寺	新発田仏教会		33	〃	石田 龍吾	瑞雲寺	栃尾仏教会	
17	〃	老野生常昭	本覚寺	高田仏教会	地域理事	34	〃	尾崎 慧光	善昌寺徒弟	栃尾仏教会	

【局員紹介】  
事務局長 横田晴正  
壇務の傍ら長岡と東京で  
ペット霊園を営む動物好き。  
犬が三匹、猫五匹。

事務局員 星 泰純  
壇務の傍ら真言太鼓を打ち  
鳴らす。宗派を超えての依  
頼あり。

事務局員 浅野宏淳  
壇務の傍ら栃尾の酒蔵越銘  
醸にて杜氏。  
乾杯はもちろん壱醸。

事務局員 藤田大賢  
壇務の傍ら保育園に勤  
務し園児に遊ばれる。  
お嫁さん募集中。

事務局員 石田龍吾  
壇務の傍ら油圧ショベルを  
操り境内整備。  
お嫁さん募集中。

事務局員 尾崎慧光  
壇務の傍ら梅花講と  
創作習字の日々。  
県仏通信のロゴを作成。

仏壇 墓石 仏具 寺院用具 お祭り用品

人と縁と感謝と

納骨堂、樹木葬等、あらゆるご要望  
にお応えします

株式会社 とっと

〒940-1151 新潟県長岡市三和1丁目 3-40  
URL <http://www.sakurai-totto.com>

TEL0258-30-1350